

学校だより



青葉が丘

平成28年6月30日

第4号

別海町立上西春別中学校

発行責任 校長 志道 仁

教育目標

- 知 ~ 自己のよさを生かし、意欲的に学習する生徒
- 徳 ~ 明るく思いやりの心と言動に責任を持つ生徒
- 体 ~ 辛苦に耐える強靱な心身を持つ生徒

「無意識」についての考察

校長 志道 仁

グレー色だった空にも、所々に青い部分が見え隠れするようになりました。また、色とりどりの花が、その花びらを一齐に広げる時のために、一生懸命に準備している感じが、ひしひしと伝わってきます。様々な色に染められるカラフルな世界は、熱の上昇とともに訪れることを再確認させてくれるようです。

人間が花を見たり、空を見たり、その他様々な美しいものを見て、色々なことを心の中に思い浮かべたり感じたりするのは「無意識」です。美しいことやものを探して散歩でもしているのなら、話は別かもしれませんが、ほとんどの場合、自分が感じたいと思って感じることは多くはありません。また、何を見て美しいと感じるかということも、いつの間にか自分の中に形成された「無意識」の感覚です。我々には「無意識」がいつの間にか存在しているのです。もちろん「無意識」が存在していること自体「無意識」です。

ここで言う「無意識」は食欲や睡眠のような生理的欲求のことではありません。もちろん「無意識」の定義など、心理学をしっかりと勉強しないと、なかなか理解できるものではありません。でも、この何かを感じることの根拠は「無意識」であると思うのです。そして、その多くは、生きてきた中で何らかの刺激を受け、記憶として脳に刻まれたものの複合的な組み合わせでできあがっているとしたら思えないのです。人間に与えられる刺激は、膨大です。その膨大な刺激のすべて、または一部始終を記憶の奥底から常に引き出す準備をしているなどということは、到底無理です。逆に、刺激のほとんどは記憶の奥深くに押し込められ、引き出されることがないままです。我々が意識できる刺激は、受け取った中で的一部分でしかないということなのかもしれません。でも、その刺激が我々の価値観や感覚の根源を形成するとしたらどうでしょう。引き出すことのない記憶が我々の心を支配している、と言ったら言い過ぎでしょうか。

幼少の頃に大人と手をつなぎ、足下にある数々の花に目を向けては「きれいだね」とお話をされてきたケースと、花を踏みつけた大人に「速く歩きなさい」と叱られてきたケースでは奥底の記憶が違うので、その子が何を感じるかの「無意識」が違ってくるといえるのです。この例は極端な例ですが、このように、ある刺激を与えながら、または与えられながら人間の心が形成されていくのだと考えると、わかりやすく、そしてちょっと怖い感覚に包まれます。

我々大人は、きれいな花を踏みつけながら、お花を大切にしてください！と語ってはいないか、と反省させられます。子どもたちの「無意識」を形成する刺激をどんな形で与えているのか、時々振り返る必要があるということを痛感させられるのです。そして、刺激を与える大人も「無意識」に与えているから、振り返ることが余計に難しい問題になります。でも、そこで「無意識」を「意識内」に取り戻すような努力を少しずつでも継続する必要があるように思うのです。熱の上昇とともに、ときどき、空や花、雲など美しい風景に目を向け、カラフルな世界を感じる心を意識的に創り上げたいものです。

さて、学校では、この「無意識」を『隠れたカリキュラム』などと呼ぶことがあります。そんなカリキュラムを排除していけるように、今学期を締めくくっていかうと決意しています。

大健闘！地区中体連

【陸上部】6月18日・19日



入賞者(全道大会進出)

3000m 1位 燎くん 3位 渋起くん
 1500m 1位 滉くん 2位 燎くん
 800m 1位 滉くん
 200m 1位 美沙さん
 100m 1位 美沙さん
 砲丸投げ 1位 瑠李さん

上記の他にも、入賞こそ逃したものの、決勝進出や自己記録更新が多数でています。また、チームを引っ張ってきた3年生は、そろっての全道進出となりました。おめでとう！

【野球部】6月25日

対別海中央中 2 - 9

あいにくの雨天の中、全力を尽くしました。



平成28年度 学校評議員

山藤 則晴さん 延藤 真一さん
 木下 伸雄さん 中河 恵さん

6月14日(火)に、評議員の方々から学校運営へのご意見を伺いました。

CRTテストの結果では文章を読み取る力が不足しているが、スマホ等の影響もあるのではないかと。学校は、地道に学力を底上げする取組を継続してほしい。

時数の確保に苦勞していると思うが、数学の少人数指導などいろいろ工夫しながら取り組んでいると感じる。

保護者は、もっと学校へ足を運び、自分の目で子ども達の様子を確かめてほしい。

「いじめ」は絶対に許しません！

子ども達にとって安心・安全な学校であるためには、どんな理由があっても許してはならないのが「いじめ」。学校では未然防止・早期発見のために以下の取組を行っています。ご家庭でもお子さんの様子で気になる点がありましたら、些細なことでもかまいませんのでご連絡ください。

学期毎のアンケートおよび教育相談
 スクールカウンセラー事業の活用

7月の予定

日	曜	行 事	部活	給食	バス
1	金	朝会			16:00
2	土	地区中体連大会 通信陸上(釧路)			
3	日	↓ ↓			
4	月	朝学習コンクール(国)			16:00
5	火	朝学習コンクール(数)			16:00
6	水	朝学習コンクール(英) SC フッ素洗口			16:00
7	木	高校説明会 清掃強化週間			16:00
8	金	球技大会 職業講話 ALT			16:00
9	土	陸上国体予選(釧路)			
10	日				
11	月	清掃強化週間			16:00
12	火	少年の主張地区大会 放課後学習 清掃強化週間			16:00
13	水	授業参観日 白鳥号 SC フッ素洗口			14:35
14	木	委員会 清掃強化週間			16:00
15	金	ALT 薬物乱用防止教室 1年茶話会			14:35
16	土	北海道卓球選手権大会地区予選(標津)			
17	日				
18	月	海の日			
19	火	清掃強化週間			16:00
20	水	1学期終業式 SC フッ素洗口			16:00
21	木				
22	金	研修日			
23	土				
24	日	全道中体連陸上大会(北見)			
25	月	自主学習会			
26	火				
27	水	↓ 教職員検診 北方領土事業(東京訪問)			
28	木				
29	金	↓			
30	土	吹奏楽コンクール			
31	日	管内PTA研究大会 ↓1日まで			